

HOW TO CHOOSE

Troutia Feerique

☆= 最適 ◎=適 ○=可

※末尾にGが付くものはグラスマテリアル使用（S50L/G-P4、C49L/G-P4 はバット2ピースはカーボン）

スピニングロッド

メリット：軽いルアーをトラブルなくキャストしやすく、飛距離を出しやすい。

MODEL	遠投性能	テクニカル キャスト	携行性	継数	継ぎ方	特長
S38UL-T		☆	☆	6本	テレスコピック	シリーズ中、最も全長が短い。ディパックに入れて遡行する場合などに最適。源流を積極的に攻めるアングラーにお薦め。
S50L-T	◎	◎	◎	6本	テレスコピック	トータルバランスに優れ、幅広い状況に対応できるテレスコピック（振出）タイプ。
S51L-P4	◎	○	◎	4本	並継ぎ	モバイルでも並継を好む方にお薦めのオールマイティモデル。
S50L/G-P42023NEW	○	☆	◎	4本	並継ぎ	テクニカルキャスト性に優れるグラス&カーボンのハイブリッドモデル。
S56ML-P5	☆		☆	5本	並継ぎ	5フィート6インチという長さで中流域までカバー。5本継ぎによる携帯性の良さも魅力。
S50L	◎	◎		2本	並継ぎ	川幅が狭すぎず広すぎない場所におけるスタンダードモデル。素直な扱いやすさを持つ。
S411L/G	○	☆		2本	並継ぎ	グラスならではのスムーズな曲がりですョートバイトを絡めとり、ピンスポットキャストにも長ける。

ベイトキャスティングロッド

メリット：正確なキャストをしやすい。大型サイズとパワフルなファイトができる。

MODEL	遠投性能	テクニカル キャスト	携行性	継数	継ぎ方	特長
C43L-T		◎	☆	6本	テレスコピック	全長が短く取り回しが良い。ベイトモデルの中では最も仕舞寸法が短く携帯性に優れる。
C50L-T	◎	○	◎	7本	テレスコピック	様々なルアーと幅広いポイントに対応でき、短い仕舞寸法で機動力も高い。最初の1本としてお薦めのモデル。
C49L/G-P4		☆	◎	4本	並継ぎ	#1/#2がグラス、#3/#4がカーボンという組み合わせでキャストのしやすさとしっかりしたバットを両立したハイブリッドモデル。
C43L	○	☆		2本	並継ぎ	取り回しの良さとしなやかな曲がりを持ち、気持ち良くキャストできる。4～6cmミノーで積極的に仕掛けていけるモデル。
C49L/G	○	☆		2本	並継ぎ	グラスモデルならではの小さなテイクバックでピンスポットキャストが可能。幅広い状況に対応できるグラスのベーシックモデルと言える。
C52L	☆	○		2本	並継ぎ	ベイトモデルの中でも随一のバーサタイル性能を持つ。携帯性にこだわらないなら、最初の1本として強くお薦めできる。
C46L/FSL2023NEW	○	☆		2(B)本	並継ぎ	フルソリッドブランクスならではのキャスト性能を持つ。粘り強いその曲がりには大型トラウトにも難なく対応する。

※2（B）=バットジョイント